

平成25年度教育研究活動報告書

氏名	藤岩秀樹	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	修士（体育学）	職位	教授
専門分野	体育学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	基礎演習Ⅰ 健康スポーツ学 健康スポーツ実習Ⅰ 健康スポーツ実習Ⅱ 野外スポーツ実習
II 研究活動	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
〈著書〉（分担執筆）	
（1）『ふくやまスポーツ史 下巻』（福山スポーツ史編纂委員会編），第三章第四節 戦前戦後の高校野球：公益財団法人福山市体育協会，2015発刊予定	
（2）『ふくやまスポーツ史 上巻』（福山スポーツ史編纂委員会編），第三章第一節第一項 国民体育大会の概要と福山市参加選手の活躍：478-486，公益財団法人福山市体育協会，2013	
〈論文〉	
（1）サッカーゲームにおける得点傾向の分析（単著），尾道市立大学経済情報論集，第13巻，第1号，177-186，2013	
（2）U高専1年男子の飲酒に関する実態調査（共著），宇部工業高等専門学校研究報告，第59号，5-9，2013	
（3）若者のスポーツ活動における熱中症予防の現状と予防教育の効果—とくに水分補給の観点からみて—（単著），尾道大学経済情報論集，第11巻，第2号，181-187，2011	
〈学会発表〉	
（1）心肺蘇生法実習の教育効果に関する意識調査（第2報）（共同）：第59回日本学校保健学会，於神戸国際会議場，2012	
（2）若者の飲酒経験についての実態調査—U高専1年生の現状から—（共同）：第58回日本学校保健学会，於名古屋大学，2011	
（3）最近のFIFAワールドカップ3大会のゴールキーパーのシュート対応の変化（共同）：日本体育学会第62回大会，於鹿屋体育大学，2011	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）子どもの発育発達	
（2）学校・地域における健康づくり	
（3）サッカーの科学研究	
研究テーマの進捗状況	上記（1）については、現在継続して研究データ・資料を収集中である。（2）については、『ふくやまスポーツ史 下巻』に関連原稿を執筆した。（3）については、本学経済情報論集（第13巻1号）に関連論文が掲載された。いずれの研究も研究データ・資料収集を継続している。
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
所属学会・所属団体 役職等	
日本体育学会、日本学校保健学会、日本発育発達学会、日本フットボール学会 ほか	